

商工・観光

■ 商 工 業

1 事業所数及び従業者数の推移（民営のみ）

区 分	平成24年		平成26年		平成28年		令和3年	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
全 産 業	6,781	56,277	6,663	54,715	6,545	54,958	6,079	53,749
第 一 次 産 業	50	612	54	525	63	707	114	1,161
第 二 次 産 業	1,333	18,931	1,293	17,871	1,234	17,694	1,076	16,983
鉱 業	※ ¹ ₃	※ ¹ ₁₅	※ ¹ ₅	※ ¹ ₅₄	※ ¹ ₅	※ ¹ ₅₂	※ ¹ ₂	※ ¹ ₄₆
建 設 業	778	5,463	744	5,239	709	5,027	628	4,793
製 造 業	552	13,453	544	12,578	520	12,615	446	12,144
第 三 次 産 業	5,398	36,734	5,316	36,319	4,766	36,557	4,889	35,605
電気・ガス・水道・熱供給業	5	163	6	176	6	171	9	196
運 輸 ・ 通 信 業	※ ² ₁₄₈	※ ² _{2,088}	※ ² ₁₄₅	※ ² _{1,941}	※ ² ₁₃₈	※ ² _{1,710}	※ ² ₁₂₆	※ ² _{1,655}
卸 ・ 小 売 業	1,879	10,608	1,805	10,171	1,773	10,039	1,553	9,594
金 融 ・ 保 険 業	128	1,539	125	1,537	122	1,650	105	1,416
不 動 産 業	※ ³ ₂₀₄	※ ³ ₆₄₃	※ ³ ₁₈₂	※ ³ ₆₂₃	※ ³ ₁₇₇	※ ³ ₅₄₁	※ ³ ₁₇₆	※ ³ ₆₂₈
サ ー ビ ス 業	3,034	21,693	3,053	21,871	2,550	22,446	2,920	22,116

※1 鉱業・採石業・砂利採取業 ※2 運輸・郵便・通信業 ※3 不動産・物品賃貸業

資料：経済センサス

■ 商 業

1 商業の概況

（1）卸・小売業の店舗数・従業員数・年間販売額

（単位：店・人・百万円）

種 類 別	商 店 数			従 業 者 数			年 間 販 売 額		
	平成27年	令和3年		平成27年	令和3年		平成27年	令和3年	
	実数	実数	伸び率(%)	実数	実数	伸び率(%)	実数	実数	伸び率(%)
総 数	1,546	1,420	-8.0	8,603	8,383	-2.6	212,717	197,459	-7.2
卸売業	283	253	-10.6	1,757	1,719	-2.2	87,306	79,346	-9.1
小売業	1,263	1,167	-7.6	6,846	6,664	-2.7	125,411	118,113	-5.8

（2）小売業の産業分類別推移

（単位：店・人・百万円）

		各 種	衣 服	食料品	自動車	家 具	その他	計
商 店 数	平成25年	0	142	422	113	27	445	1,149
	平成27年	4	140	443	119	27	456	1,189
	令和3年	5	110	381	109	28	427	1,060
従 業 者	平成25年	0	488	2,712	789	88	2,379	6,456
	平成27年	36	503	2,728	733	82	2,496	6,578
	令和3年	17	359	2,762	704	79	2,313	6,234
年 販 間 額	平成25年	0	5,803	39,665	19,550	557	53,693	119,268
	平成27年	1,003	6,120	43,723	15,615	745	51,899	119,105
	令和3年	262	4,593	37,967	15,743	556	50,431	109,552

資料：平成28・令和3年-経済センサス 平成26年-商業統計調査

2 大型店の概要 (店舗面積1,000㎡超)

(令和6年4月1日現在)

大規模小売店名	店舗面積(㎡)	開店年月	備 考
大 和	1,409	S43. 7	
池 田	3,748	S52. 3	
主 婦 の 店 美 原 店	1,006	S53. 4	
チ ャ ン ピ オ ン	2,354	S54. 9	
くしびきショッピングプラザ	5,987	H 4. 4	ヤマザワ2,997㎡、サンデー2,979㎡他
武 田 商 店 中 央 店	1,485	H 5. 10	
庄 内 観 光 物 産 館	1,345	H 5. 10	
藤 島 ショッピングセンター	4,514	H 6. 8	マックスバリュ2,163㎡、サンデー2,351㎡、
マ ッ ク ス バ リ ュ 白 山 店	1,342	H 7. 3	
コ メ リ 鶴 岡 店 ・ こ び あ	5,470	H 7. 7	コメリ3,500㎡
コメリハード&グリーン藤島店	1,186	H 8. 8	
S C ボ イ ス	6,496	H 9. 11	ましま3,066㎡他
鶴 岡 南 S C	10,750	H10. 7	ホームマックス5,800㎡、マックスバリュ2,488㎡他
庄 内 ア ー ク プ ラ ザ	13,069	H12. 4	ホームセンタームサシ9,490㎡
		H12. 12	ヤマザワ2,479㎡、しまむら1,100㎡
ウ エ ス ト モ ー ル パ ル	6,109	H12. 4	主婦の店2,708㎡、ダイソー1,498㎡他
J A庄内たがわ・ふじしま共同店舗	1,213	H12. 7	
S - M A L L (エスモール)	11,424	H14. 10	
セ イ ム ス 鶴 岡 大 塚 店	1,276	H16. 6	
鶴 岡 フ ァ ッ シ ョ ン モ ー ル	1,997	H16. 9	
カワチ薬品鶴岡インター店	2,470	H17. 12	カワチ薬品2,110㎡
主 婦 の 店 新 斎 店	1,672	H18. 5	
お 宝 中 古 市 場	2,669	H19. 3	
イ オ ン タ ウ ン あ つ み	4,034	H20. 9	マックスバリュ1,872㎡、サンデー1,308㎡他
主 婦 の 店 新 駅 前 店	1,513	H21. 3	既存店の建替えにより店舗面積拡大
カ ワ チ 薬 品 鶴 岡 東 店	2,001	H22. 4	
くらしのセンターコープ千石	1,405	H26. 6	既存店の建替えにより店舗面積拡大
サ ウ ス モ ー ル ミ ー ナ	5,319	H26. 11	主婦の店2,066㎡、セイムス・ミーツ1,304㎡他
ヤマダ電機テックランド鶴岡店	2,983	H27. 6	
ジ ェ イ ・ マ ル エ ー 鶴 岡 店	1,684	H30. 3	
鶴 岡 市 上 畑 町 商 業 施 設	1,275	H30. 10	
ヤマザワ鶴岡茅原ショッピングセンター	7,642	R 2. 3	ヤマザワ1,726㎡、ダイユーエイト5,054㎡他
ケ ー ズ デ ン キ 鶴 岡 店	2,830	R 2. 11	既存店の建替えにより店舗面積拡大
ジ ェ イ ・ マ ル エ ー 鶴 岡 南 店	3,206	R 4. 1	
計	122,883		

※上記は本店立地法及び本店法による届出書のデータを基に作成

3 金融制度一覧

(1) 長期安定資金Ⅱ

- 融資(保証)対象者 : 申込前(申込月の前月又は前々月までの)3か月(建設業は6か月)の総売上額又は売上総利益が前年又は前々年の同期に比べ10%以上減少し、経営の安定に支障がある者
- 資金使途 : 運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円
(1,000万円を超える部分の利用は1事業者1回限り。)
- 融資(保証)期間 : 10年以内
(据置2年以内。ただし、信用保証協会利用の場合は1年以内。)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利(下限0.45%)
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

(2) 活性化推進支援資金

①新事業進出支援資金

- 融資(保証)対象者 : 企業経営の活性化を図るため次に掲げる事業を行う者
・新たな製品の開発や製造
・新たな商品、サービスの提供
- 資金使途 : 設備資金、運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円(運転資金は1,000万円が限度)
- 融資(保証)期間 : 設備10年以内 運転5年以内
(据置2年以内。ただし、信用保証協会利用の場合は1年以内。)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートで固定金利又は貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利。ただし、0.45%を下限とする。
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

②創業支援資金

- 融資(保証)対象者 : 信用保証協会の「創業関連保証」及び「創業等関連保証」を利用する創業者で市税を完納している者
- 資金使途 : 設備資金、運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円
(運転資金は1,000万円が限度。ただし、信用保証協会の保証額を限度とする。)
- 融資(保証)期間 : 設備7年以内 運転5年以内
(据置1年以内)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートで固定金利又は貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利。ただし、0.45%を下限とする。
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

③人材対応支援資金

- 融資(保証)対象者 : 人手不足に対応するため次に掲げる事業を行う者
・労働環境改善のための新規人員増
・省力化設備等を導入する場合の設備導入、労働環境改善のための工場棟の改修及び従業員の福利厚生施設等の整備
- 資金使途 : 設備資金、運転資金
- 融資(保証)限度額 : 2,000万円(運転資金は1,000万円が限度)
- 融資(保証)期間 : 設備15年以内 運転10年以内
(据置2年以内)
- 貸付利率 : 貸付時の長期プライムレートで固定金利又は貸付時の長期プライムレートマイナス0.5%の変動金利。ただし、0.45%を下限とする。
- 信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

(3) 近代化資金

融資(保証)対象者 : 他の事業者との連携や事業の共同化等により、経営の近代化・基盤強化などに
取り組む組合

資金使途 : 設備資金

融資(保証)限度額 : 2,000万円

融資(保証)期間 : 10年以内(据置1年以内)

貸付利率 : 設定なし

信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の60%を市が補助

※利子補給制度あり

(4) 産業立地促進資金

融資(保証)対象者 : 本市産業の高度化に資することが期待できる者であって、次のいずれかに該当
する者

(1)市内の工業団地等に立地しようとする者

(2)市内に大規模な立地を行う者または県外から新たに市内に立地する者(た
だし、新たに市内に立地する者は製造業又は山形県企業立地促進補助金を受け
て物流関連施設を立地する者若しくは本社機能を移転する者に限る。)

(3)市内の工業団地等に立地している者若しくは(2)を活用して市内に立地
を行った者であって、増設・増築を行う者

資金使途 : 設備資金、運転資金

融資(保証)限度額 : 20億円(県脱炭素社会推進資金第3号との合計で30億円以内)

融資(保証)期間 : 設備20年以内 運転15年以内
(据置3年以内)

貸付利率 : 0.7%(ただし、短期プライムレートが変動した場合、その変動幅に合わせ、既
往の融資を含め融資利率を変動させる。)

信用保証料 : 上限を年1.90%とする料率の20%を市が補助

(5) 勤労者生活安定資金(鶴岡市勤労者生活安定資金融資要綱)

目的 : 企業に働く勤労者の生活資金を低利で融資することにより生活の維持向上を図
る。

融資対象者 : 本市に在住し、同一事業所に1年以上継続して働いている勤労者で、ろうきんブ
レスト倶楽部の会員又は労働金庫の会員である労働組合に所属しており、返済
能力を有する者

融資内容

資 金 使 途	融 資 限 度 額	融 資 期 間	融 資 利 率
生 活 資 金	100万円	7年以内	年2.75%
教 育 資 金	300万円	10年以内	年1.55%
福 祉 資 金	200万円	7年以内	年1.25%
自 動 車 資 金	200万円	7年以内	年1.55%

保証人 : 労働金庫の定めるところによる

債務保証 : 労信協の債務保証

■ 工 業

1 業種別状況

(1) 事業所数

産 業			事 業 所 数			構 成 比 (%)	
類型	業 種		令和3年	令和4年	増減率 (%)	令和3年	令和4年
基礎素材型	木 材		9	11	22.2	3.4	3.8
	紙		3	3	0.0	1.1	1.0
	化 学		2	2	0.0	0.8	0.7
	石 油		1	3	200.0	0.4	1.0
	プ ラ ス チ ッ ク		10	10	0.0	3.8	3.4
	ゴ ム		1	1	0.0	0.4	0.3
	土 石		14	18	28.6	5.4	6.2
	鉄 鋼		3	4	33.3	1.1	1.4
	非 鉄		2	3	50.0	0.8	1.0
	金 属		20	22	10.0	7.7	7.6
加工組立型	は ん 用		4	6	50.0	1.5	2.1
	生 産 用		34	34	0.0	13.0	11.7
	業 務 用		5	3	-40.0	1.9	1.0
	電 子		18	20	11.1	6.9	6.9
	電 機		20	21	5.0	7.7	7.2
	情 報		5	4	-20.0	1.9	1.4
	輸 送		8	8	0.0	3.1	2.7
生活関連型等	食 料		45	50	11.1	17.2	17.2
	飲 料 等		12	13	8.3	4.6	4.5
	織 維		29	32	10.3	11.1	11.0
	家 具		5	5	0.0	1.9	1.7
	印 刷		5	7	40.0	1.9	2.4
	そ の 他		6	11	83.3	2.3	3.8
合 計			261	291	11.5	100	100

資料：令和3年-令和3年経済センサス活動調査、令和4年-令和4年経済構造実態調査

(2) 従業者数

産 業			従 業 者 数			構 成 比 (%)	
類型	業 種		令和3年	令和4年	増減率 (%)	令和3年	令和4年
基礎素材型	木 材		143	144	0.7	1.2	1.2
	紙		43	43	0.0	0.4	0.4
	化 学		149	145	-2.7	1.3	1.2
	石 油		4	9	125.0	0.0	0.1
	プ ラ ス チ ッ ク		303	289	-4.6	2.6	2.9
	ゴ ム		23	23	0.0	0.2	0.2
	土 石		204	275	34.8	1.7	2.1
	鉄 鋼		165	170	3.0	1.4	1.4
	非 鉄		92	93	1.1	0.8	0.8
	金 属		289	289	0.0	2.4	2.8

産 業		従 業 者 数			構 成 比 (%)	
類型	業 種	令和 3 年	令和 4 年	増減率 (%)	令和 3 年	令和 4 年
加工組立型	は ん 用	74	120	62. 2	0. 6	1. 0
	生 産 用	1, 134	1, 151	1. 5	9. 6	9. 5
	業 務 用	282	44	-84. 4	2. 4	0. 4
	電 子	3, 161	3, 364	6. 4	26. 7	27. 7
	電 機	1, 229	1, 291	5. 0	10. 4	10. 6
	情 報	315	300	-4. 8	2. 7	2. 5
	輸 送	1, 311	1, 293	-1. 4	11. 1	10. 6
生活関連型等	食 料	1, 387	1, 398	0. 8	11. 7	11. 5
	飲 料 等	136	155	14. 0	1. 2	1. 3
	織 維	1, 134	1, 085	-4. 3	9. 6	8. 9
	家 具	58	62	6. 9	0. 5	0. 5
	印 刷	104	104	0. 0	0. 9	0. 9
	そ の 他	86	307	257. 0	0. 7	2. 5
合 計		11, 826	12, 154	2. 8	100	100

資料：令和 3 年-令和 3 年経済センサス活動調査、令和 4 年-令和 4 年経済構造実態調査

(3) 製造品出荷額等

産 業		製 造 品 出 荷 額 等 (万 円)			構 成 比 (%)	
類型	業 種	令和 2 年	令和 3 年	増減率 (%)	令和 2 年	令和 3 年
基礎素材型	木 材	202, 627	180, 830	-10. 8	0. 6	0. 4
	紙	49, 851	51, 704	3. 7	0. 1	0. 1
	化 学	×	×	×	×	×
	石 油	×	16, 813	×	×	0. 0
	プ ラ ス チ ッ ク	348, 845	351, 818	0. 9	1. 0	0. 8
	ゴ ム	×	×	×	×	×
	土 石	411, 079	520, 292	26. 6	1. 2	1. 1
	鉄 鋼	500, 212	556, 055	11. 2	1. 4	1. 2
	非 鉄	×	86, 633	×	×	0. 2
加工組立型	金 属	424, 987	443, 322	4. 3	1. 2	1. 0
	は ん 用	82, 424	200, 237	142. 9	0. 2	0. 4
	生 産 用	1, 912, 088	2, 774, 616	45. 1	5. 5	6. 1
	業 務 用	521, 084	33, 983	-93. 5	1. 5	0. 1
	電 子	20, 512, 904	29, 663, 369	44. 6	58. 6	65. 1
	電 機	2, 831, 398	3, 070, 228	8. 4	8. 1	6. 7
	情 報	512, 201	450, 609	-12. 0	1. 5	1. 0
	輸 送	2, 212, 987	2, 117, 383	-4. 3	6. 3	4. 6
生活関連型等	食 料	2, 703, 203	3, 378, 598	25. 0	7. 7	7. 4
	飲 料 等	246, 535	222, 605	-9. 7	0. 7	0. 5
	織 維	824, 700	500, 131	-39. 4	2. 4	1. 1
	家 具	89, 602	81, 494	-9. 0	0. 3	0. 2
	印 刷	129, 965	112, 975	-13. 1	0. 4	0. 2
	そ の 他	55, 479	422, 515	661. 6	0. 2	0. 9
合 計		35, 004, 697	45, 585, 803	30. 2	100	100

〔×〕：秘匿保持上公表を控えたもの

資料：令和 2 年-令和 3 年経済センサス活動調査、令和 3 年-令和 4 年経済構造実態調査

2 工業団地の概要

(令和6年4月1日現在)

団 地 名	鶴岡中央工業団地	鶴岡東工業団地	鶴岡鉄工団地	鶴岡西工業団地	鶴岡大山工業団地
所 在 地	鶴岡市宝田一丁目地内	鶴岡市宝田三丁目地内	鶴岡市清水地内	鶴岡市大宝寺地内	鶴岡市大山地内
事業計画 決定年 月	昭和45年 4月	昭和48年4月	昭和43年4月	昭和63年 4月	平成 8年 3月
着 工 年 月	昭和46年10月	昭和49年4月	昭和45年1月	平成 2年12月	平成 8年12月
竣 工 年 月	昭和49年 3月	昭和51年3月	昭和46年4月	平成 4年 7月	平成10年 9月
事業実施主体	山 形 県	(一財)鶴岡市開発公社	鶴 岡 市	(一財)鶴岡市開発公社	(一財)鶴岡市開発公社
総 面 積	62.4ha	24.8ha	16.8ha	15.2ha	28.5ha
地 域 指 定	農工法に基づく工業等導入地区、都市計画法に基づく工業地域	農工法に基づく工業等導入地区、都市計画法に基づく工業専用地域	な し	農工法に基づく工業等導入地区、都市計画法に基づく工業地域	農工法に基づく工業等導入地区、工場立地法に基づく工場適地、都市計画法に基づく工業地域
団地内企業数 (うち県外資本)	17社 (14社)	30社 (12社)	15社 (5社)	10社 (5社)	19社 (6社)
団地内従業員数	3,600	1,209	476	680	547
主 要 業 種	輸送用機械 電気機械 繊維製品	輸送用機械 電気機械 食料	一般機械 農業用機械	電気機械 一般機械	電気機械 一般機械
団地入居 企業の組織	鶴岡中央工業団地 管理組合	鶴岡東工業団地 連絡協議会	鶴岡鉄工団地 管理組合	な し	鶴岡大山工業団地 連携協議会

団 地 名	藤島南工業団地	赤川工業団地	庄内南工業団地	櫛引東工業団地	櫛引西工業団地	庄内あさひ産業団地
所 在 地	鶴岡市藤浪一丁目及三丁目	鶴岡市羽黒町赤川地内	鶴岡市丸岡地内	鶴岡市田代地内	鶴岡市上山添地内丸岡地内中田地内	鶴岡市越中山地内
事業計画 決定年 月	平成 3年 3月	平成 4年 9月	昭和47年4月	昭和50年10月	昭和47年4月	平成11年 9月
着 工 年 月	平成 4年 9月	平成 4年10月	昭和47年4月	昭和50年10月	昭和47年4月	平成12年 6月
竣 工 年 月	平成11年 5月	平成 4年10月	昭和50年3月	昭和51年 3月	昭和50年3月	平成14年12月
事業実施主体	旧 藤 島 町 土地開発公社	旧 羽 黒 町	旧 櫛 引 町	旧 櫛 引 町	旧 櫛 引 町	旧 朝 日 村
総 面 積	8.7ha	9.9ha	24.2ha	4.3ha	9.3ha	5.2ha
地 域 指 定	都市計画法に基づく工業地域	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区	農工法に基づく工業等導入地区、過疎法に基づく過疎地域、山村振興法に基づく振興山村
団地内企業数 (うち県外資本)	12社 (0社)	1社 (1社)	21社 (10社)	3社 (1社)	3社 (3社)	2社 (2社)
団地内従業員数	229	490	474	51	190	61
主 要 業 種	鋼材加工機械 一般機械	菓子製造業	輸送用機械 一般機械	鉄製建具 プラスチック製品	繊維製品 一般機械	金属製品
団地入居 企業の組織	な し	な し	櫛引工業団地 振興会	櫛引工業団地 振興会	櫛引工業団地 振興会	な し

3 工業団地立地企業 注 ○印は県外資本企業

〈鶴岡中央工業団地〉

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
①	マ ー レ エ ン ジ ン コンポーネンツジャパン(株)	1,250	99,185	574	内燃機関用ピストン
②	ソニーセミコンダクタ マニュファクチャリング(株)	100	95,858	1,000	CMOSイメージセンサ
③	(株) T B K	4,617	68,733	271	商用車用ブレーキ・エンジン部品
④	OKIサーキットテクノロジー(株)	480	20,000	311	プリント配線板
⑤	オリエンタルモーター(株) 鶴岡中央事業所	4,100	29,951	305	ACモーター、制御用電子回路、ファンモーター
⑥	(株) J V C ケンウッド山形	10	26,598	270	業務用無線機・アマチュア無線機、業務用音響機器
⑦	T D K エレクトロニクス ファクトリーズ(株)鶴岡東工場	200	24,401	233	薄膜電源コイル
⑧	(株) シ ン ク ロ ン	73	17,390	145	真空薄膜形成装置
⑨	(株) 高 研	150	17,205	159	医療機械器具
⑩	(株) 共 栄	49	13,068	162	婦人服
⑪	近 物 レ ッ ク ス (株)	800	9,400	65	特別積合貨物自動車運送
⑫	新 潟 運 輸 (株)	81	6,296	43	貨物運送
13	秋 山 鉄 工 (株)	64	6,243	28	真空用薄膜形成装置の部分品
⑭	(株) サ ト ー ゴ ー セ ー	88	4,846	46	電線結束バンド
15	鶴 岡 酒 造 (協)	15	4,534	1	清酒醸造用精米
16	(株) 鶴 岡 鉄 工 所	10	2,906	8	一般産業用機械部品
⑰	トヨタカローラ山形(株)	80	1,717	-	中古自動車の販売

〈鶴岡大山工業団地〉

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
①	T D K エレクトロニクス ファクトリーズ(株)鶴岡西工場	200	49,409	406	電子部品製造
②	(株) ナ ン バ	10	6,605	13	家電・自動車・カメラ・事務用機器等の試作部品の精密加工
③	エア・ウォーター東日本(株)	2,000	4,339	3	高圧ガス
4	ウ ィ ズ 環 境 (株)	20	6,000	45	燃料用木材チップ製造、段ボール等梱包処理
5	社会福祉法人月山福祉会	100	5,101	2	農産物・畜産物の加工品製造
⑥	(株) 電 硝 エ ン ジ ニ ア リ ン グ	265	3,285	3	半導体及びLCD関連製造装置のメンテナンス等
7	農事組合法人庄内産直センター	99	2,904	4	米の玄米・精米販売 米穀検査、農産物販売
8	(株) 庄 内 溶 接	10	3,301	11	鋼構造物工事業
9	山 形 科 学 薬 品 (株)	10	1,644	6	理化学機器類、試験及び測定機器類の販売
10	(株) 大 山 架 設	3	1,642	3	機械搬入・据付、各種架設工事
11	(株) 出 羽 工 業	10	1,652	7	冷凍冷蔵用圧力容器
12	(株) 庄 内 ク リ エ ー ト 工 業	44	11,471	10	産業用省力化機械製造、医療機器製造販売
13	(株) 有 賀 組	10	12,826	50	建設仮設資材製造メンテナンス
14	(生 協) 共 立 社	42	8,897	36	生鮮加工
15	(有) オ フ ィ ス ワ イ ズ	8	2,400	-	倉庫業
16	富 士 酒 造 (株)	40	2,850	17	冷凍倉庫
⑰	石 山 ネ ジ (株)	10	2,301	7	半導体製造装置用精密金属部品製造
18	(有) 菅 原 物 流	16	3,012	33	運送業
⑱	プ リ ヴ ェ 運 輸 (株)	45	3,635	-	化学薬品等の運送

＜鶴岡東工業団地＞

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
①	(株) 庄 内 ヨ ロ ズ	100	31,640	140	自動車部品
②	(株) ア ル プ ス 物 流	2,357	24,948	26	倉庫業、利用運送業
③	丸 善 食 品 工 業 (株)	100	17,066	141	天然調味料、缶詰・レトルト食品
④	(株) 高 砂 製 作 所	120	15,751	99	システム電源他
5	鶴 岡 ガ ス (株)	72	15,510	68	都市ガス
6	(株) コ ン マ 製 作 所	150	10,493	36	農業機械・除雪機・自動専用リフター
⑦	(株) サ ン テ ッ ク	30	9,564	96	ターボ分子ポンプ用部品
⑧	(株) ニ シ カ ワ	49	9,573	58	液晶・半導体露光装置
9	(株) 光 洋	20	7,939	117	半導体製造装置筐体・部品
⑩	ヤ マ ト 運 輸 (株)	50,000	6,643	48	貨物自動車運送
11	(株) 東 北 ハ ム	96	6,556	56	ハム・ソーセージ
12	鶴岡市コンポストセンター	-	5,953	4	下水汚泥肥料
13	東 北 冷 蔵 製 氷 (株)	90	5,645	15	倉庫業
⑭	東 和 絞 工 業 (株)	50	4,437	24	ヘラ絞り、精密板金加工品
15	テ ッ ク ス (株)	19	3,967	17	小型直流モーター、理化学機器
16	鶴 岡 発 條 (株)	30	3,322	42	スプリング
⑰	(株)ユニオンダイキャスティング	10	3,277	15	アルミダイカスト部品鋳造・加工
18	グ リ ー ン メ タ ル (株)	48	2,615	49	圧電部品、弱電部品、省力化機械部品
19	山 形 総 販 (株)	20	2,582	7	アルミ製品加工・取付け
⑳	松 本 E S テ ッ ク (株)	30	2,524	8	電磁鋼帯加工
㉑	東 横 化 学 (株)	90	2,274	21	高圧ガス
22	北 日 本 ウ ェ ル デ ィ ン グ (有)	10	1,983	7	継手溶接
㉓	三 機 工 業 (株)	8,105	1,834	5	建設設備
24	庄 内 ミ ー ト (株)	45	1,502	22	畜産副産物
25	(有) 庄 内 ア ル ミ	10	1,500	8	アルミ建材・加工・販売
26	(有) 達 商	28	1,323	16	菓子
27	(有) 地 主 商 店	5	1,201	3	食料品
28	(株) 環 境 管 理 セ ン タ ー	10	1,056	28	一般・産業廃棄物の収集運搬・処理
29	鈴 木 石 材 本 店	39	1,008	1	墓石
30	(株) 庄 内 リ ネ ン サ プ ラ イ ズ	20	988	16	リネンサプライ

＜鶴岡鉄工団地＞

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
1	ス ズ モ ト (株)	50	32,717	110	自動車部品及び電子・電機部品
2	(株) 新 池 田	55	15,606	24	建築、土木、製造業向け鋼材卸売
3	協 鶴 岡 鉄 工 共 同 工 場	46	14,829	133	農業機械部品・小型精密モーター部品 加工・シエル中子製造・生産設備機械 装置
4	(株) 五 十 嵐 工 業 所	30	12,838	25	精密機械部品
⑤	(株) 高 良	10	12,195	-	古紙等再生資源の卸売
6	(株) 佐 藤 工 務	70	10,160	-	土木工事、建設工事
7	テ ク マ ン 工 業 (株)	51	8,969	22	生産設備設計、製造・プラスチックペ レット選別機
8	東 北 環 境 開 発 (株)	21	8,264	-	施設管理・環境分析
9	(株) ニ ッ タ	48	7,917	9	非鉄金属子故屑売買
⑩	山 形 ク ラ ッ チ (株) 鍛 造 工 場	25	7,164	6	熱間鍛造部品
⑪	佐 藤 商 事 (株)	1,319	7,147	9	鉄鋼・非鉄金属機械の販売
⑫	東 北 電 力 (株)	251,441	4,795	-	電柱等資材の保管
13	(株) 大 山 機 械	25	2,745	80	小型精密モーター部品 一般産業用機 械部品
14	(有) 畑 田 鐵 工 所	5	2,119	53	農業用機械製造業
15	(株) 南 東 北 ク ボ タ 鶴 岡 南 営 業 所	160	2,075	8	農業機械販売

＜鶴岡西工業団地＞

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
①	オリエントルモーター(株) 鶴 岡 西 事 業 所	4,100	66,170	371	ブラシレスモーター用ギヤヘッド
②	スタンレー電気(株)山形製作所	30,514	32,968	63	発光ダイオード素子、受光素子
3	松 岡 (株)	100	10,064	2	製織
④	(株) 新 菱	500	6,410	57	半導体製造装置部品の精密洗浄
5	秋 山 鉄 工 (株)	64	6,270	6	真空用薄膜形成装置の部分品
6	ワ テ ッ ク (株)	59	3,369	20	小型CCD/CMOSカメラ
7	(有) 日 本 国 機 工	5	3,316	7	精密機械部品
⑧	(株)ミラノ・サンラインガーメント	23	3,309	85	コート、ジャケット
⑨	(株) ニ シ カ ワ	49	1,633	4	半導体装置、液晶露光装置
10	城 戸 メ ノ ウ 乳 鉢 製 作 所	-	890	4	乳鉢

＜藤島南工業団地＞

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
1	(株) 岩 浪 木 材 セ ン タ ー	10	16,996	18	一般木材製品、新建材、住宅設備機器、銘木類
2	(株) 小 松 商 事 藤 島 営 業 所	60	10,906	21	一般貨物自動運送
3	(株) 庄 内 ク リ エ ー ト 工 業	33	10,421	37	X線検査装置等一般産業用機械、医療機器
4	(株) マ ル ミ チ	20	7,890	-	一般貨物運送
5	東 北 イ ー ト ッ プ (株)	10	9,154	34	半導体製造装置保守、産業用機器保守
6	菅 井 工 業 (有)	10	5,065	6	各種コンベヤ等
7	(有) イ カ ラ シ	6	2,957	9	カウンター、収納棚、建具
8	藤 島 ふ れ あ い 食 セ ン タ ー	-	3,682	19	公立施設の給食
9	(株) シ リ カ 高 研	50	3,043	42	医療用器具
10	(株) 庄 内 シ ャ ー リ ン グ	80	2,937	157	銅板溶断、溶接H形銅
11	十 一 屋	-	2,004	7	和・洋菓子製造小売業
12	L E G E N D 斎 藤 建 築	-	1,802	12	建築業

＜赤川工業団地＞

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
①	(株) ブ ル ボ ン 鶴 岡 工 場	1,037	98,157	485	食料品製造

〈庄内南工業団地〉

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
1	学 校 法 人 羽 黒 学 園 事 業 部	—	7,168	17	アルミ部品加工
②	東 北 資 材 工 業 (株)	100	30,811	14	発泡スチロール製品
③	山 形 ク ラ ッ チ (株) 本 社	25	28,190	121	自動車用クラッチ
④	高 島 産 業 (株)	42	20,248	74	ブラシ・機械製造
5	(株) 武 田 商 店	30	25,440	5	日用雑貨小売及び卸売
⑥	(株) 永 瀬 留 十 郎 工 場	10	15,104	13	球状黒鉛鋳鉄
⑦	(株) 鶴 岡 バ イ オ マ ス	20	24,838	11	木質バイオマス発電
⑧	羽 越 木 材 (協)	12		11	木質バイオマス、製材品
⑨	和 光 機 械 工 業 (株)	50	12,108	18	L E Dバルーン照明機、投光機、ダイオキシン対応型クリーン焼却炉、小型建設機械、環境関連機械等
10	櫛引農村工業農業協同組合連合会	106	7,023	38	漬物、みそ、しょうゆ
⑪	国分東北(株)山形支店庄内営業所	500	6,872	4	酒類・食品の卸売
⑫	神 奈 川 ダ イ カ ス ト 工 業 (株)	10	4,604	5	自動車部品
13	(株) 佐 藤 工 作 所	10	3,311	14	コンクリート二次製品用鋼製型枠
14	(有) 山 内 木 工 所	8	3,300	4	木製建具・家具
15	(株) サ ン エ ー	20	2,892	21	チョークコイル、トランス
⑬	(株)南東北クボタ田川南営業所	160	2,640	8	農業用機械の販売・修理
17	遠 藤 製 作 所 (株)	10	2,515	19	金属機械部品、プラント・治水設備
18	(株) 東 北 技 研 工 業	6	2,272	1	金属加工品
19	山 米 商 事 (株)	60	1,653	—	肥料、農薬、飼料
20	(株) 高 橋 工 業	0	1,159	1	工業用ブラシ製造
21	(有) ト ガ シ 機 械	3	925	7	除雪機械、建設機械 販売、整備
⑭	(株) サ ン テ ッ ク	30	11,114	11	ターボ分子ポンプ用部品

〈櫛引東工業団地〉

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
1	(株) 渡 会 電 気 土 木 田 代 工 場	41	21,131	23	木質ペレット
②	B X 東 北 鐵 矢 (株)	47	14,463	28	スチールドア
3	(株) 三 立	10	3,702	6	プラスチック製品

〈櫛引西工業団地〉

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
①	松 文 産 業 (株)	250	62,057	97	繊維製品
②	(株) N D Y エ ン ジ ニ ア リ ン グ	10	14,233	62	産業用ロボット関連
③	(株) サ ン テ ッ ク	30	9,885	34	ターボ分子ポンプ用部品

〈庄内あさひ産業団地〉

(令和6年4月1日現在)

番号	企 業 名	資本金 (百万円)	敷地面積 (㎡)	従業員数 (人)	主 要 製 品
①	(株) ア サ ヒ ニ イ ズ マ	10	11,537	56	精密機械加工
②	大 滝 成 形 工 業 (株)	10	10,297	9	鋼製OA二重床

■ 観 光

1 鶴岡市のみどころ（観光・温泉）

（1）鶴岡地域

<鶴岡公園・鶴ヶ岡城址、荘内神社、大宝館>

鶴岡公園は市の中心部にあり、本丸、二の丸を囲む濠や、石垣、樹齢数百年の老杉が庄内藩14万石酒井家の居城であった鶴ヶ岡城址の風格を伝えている。園内の桜は約700本に及び、平成元年、「日本さくら名所100選」に選ばれており、桜の季節にはぼんぼりが設置され、夜桜の風情も味わうことができる。

本丸跡には藩主の先祖を祀る荘内神社があり、神社内の宝物殿には古の武具や甲冑、古典雛、五月人形などが季節に合わせて展示されている。10月6日に開催される荘内大祭では参勤交代を模した大名行列が市街地を練り歩く。

また、公園内には、大正初期の洋風建築「大宝館」（市指定有形文化財）や鶴岡市立藤沢周平記念館、鶴ヶ岡城大手門前の「馬出」遺構から出土した石積の復原展示があるほか、郷土ゆかりの人物の記念碑等が点在している。

<鶴岡市立藤沢周平記念館（鶴岡公園内）>

日本を代表する時代小説家・藤沢周平の作品の魅力を深く味わう拠点として、2010年4月に開館。自筆原稿や創作資料等が展示され、また、多くの物語が生まれた自宅書斎が愛用品を配して移築・再現されている。館内のサロンでは、藤沢周平著作本や関連する郷土書籍等を自由に読めるほか、藤沢周平のインタビュー映像や音声、さらには、庄内弁が登場する作品の朗読などが視聴できる。

<庄内藩校 旧致道館>

文化2年（1805）、庄内藩主酒井家9代忠徳が、士風の刷新を図り藩政振興の基礎とするために創立した学校で、東北で唯一現存する藩校建築物。聖廟、講堂、御入間、表御門、東・西御門を保存、公開している。教科書を印刷するために使用した「漢籍版木」などの品々が展示されている。（国指定史跡、日本遺産構成文化財、漢籍版木は県指定有形文化財）

<致道博物館>

庄内藩の御用屋敷があった地で、庄内の歴史と文化を伝え、考古・歴史・民俗・美術資料を展示する博物館。明治の擬洋風建築「旧西田川郡役所」（国指定重要文化財、日本遺産構成文化財）や「旧鶴岡警察署庁舎」（国指定重要文化財）、田麦俣の多層民家「旧渋谷家住宅」（国指定重要文化財、日本遺産構成文化財）といった貴重な歴史的建築物が移築されており、東北地方で稀にみる典型的な書院造りの「酒井氏庭園」は国指定名勝。旧庄内藩主御隠殿（日本遺産構成文化財）には酒井家に伝わる資料や庄内竿などが展示されているほか、「重要有形民俗文化財収蔵庫」には、ばんどり、木製酒器、大宝寺焼、仕事着、くりもの、漁労具、米作り用具など、この地方の生活文化を物語る多くの民俗資料が保存・展示されている。

<旧風間家住宅「丙申堂」>

風間家は、鶴ヶ岡城下の五日町で庄内藩の御用商人として呉服、太物屋を営み、幕末には城下随一の豪商となった家である。丙申堂は、明治29年に建築されたもので、広大な板の間と大黒柱、蔵や座敷など商家の特徴をよく残しているとともに、約4万個の石を乗せた杉皮葺石置屋根や薬医門様式の武家門などの貴重な建造物が保存・公開されている。（国指定重要文化財、日本遺産構成文化財）

<風間家旧別邸「無量光苑 釈迦堂」>

良質の杉材を使った数奇屋風建築。明治43年、風間家別邸として建てられ、主に来客の接待などに使われた。庭園には、ソメイヨシノ、山桜、枝垂れ桜、ツツジ、モミジ林など数多くの花木があり、特に築山に沿って、ツツジが一斉に咲く5月中旬が最も華やかで美しい。（国登録有形文化財、日本遺産構成文化財）

<菅家庭園>

幕末から明治にかけて活躍し、維新の雄“西郷隆盛”とも親交のあった庄内藩の重鎮“菅実秀”が明治4年に藩主より拝領された屋敷の庭園で、江戸時代中期の作庭様式がそのまま残されている。園内には、樹齢350年の老松や枝垂れ桜、ツツジなどが配されているほか、池泉の周囲を回遊できる。

<鶴岡カトリック教会天主堂>

明治期に、外国人神父によって設計されたロマネスク様式の建造物（国指定重要文化財）で、赤い尖塔と白亜の聖堂に窓絵が映える。この窓絵は、薄い紙に描かれた聖画を2枚のガラスで挟んだものであり、フランスから贈られた黒いマリア像とともに日本で唯一のものである。

<つるおか食文化市場FOODEVER>

ユネスコ食文化創造都市鶴岡の情報発信拠点として、平成29年7月、「つるおか食文化市場FOODEVER」が鶴岡駅前にオープンした。「食の都庄内」親善大使である奥田政行氏がプロデュースする料理店をはじめ、鶴岡が誇る食や地酒などを堪能できる飲食店や市の観光案内所などがあり、鶴岡の食文化が体感できる場所である。

<南岳寺>

真言宗智山派のお寺で、庄内に6体ある即身仏のうち1体（鉄竜海上人）を安置している。

<大山公園 尾浦城址>

大山公園は鶴岡市の西方、高館山東の峰の突き出した丘陵で、麓に灌漑用水を湛えた上池と下池がある。このエリア一帯は、植物の種類も多く、野鳥、水鳥、昆虫の棲息も学会から注目されており、特に上池・下池は冬季間、コハクチョウなど2万羽以上の水鳥を抱えることから、国際的に重要な湿地として平成20年にラムサール条約湿地に登録された。平成24年には、鶴岡市自然学習交流館「ほとりあ」が開館した。この公園は、今から約450年前、武藤氏が居城を築き、戦国時代にかけて上杉氏、最上氏の重要城塞であった城跡である。

<高館山>

加茂港を西裾に抱えこんだ273mの山で、珍しい動植物が繁茂棲息している。加茂から山頂に観光道路が開発され、さらに遊歩道が峰づたいに湯野浜温泉まで続き、西に日本海、北に鳥海山と砂丘、東に庄内平野を望むことができる。山頂には6基のテレビ塔と展望台が建ち、中腹には大正の宰相 原敬の“吹く風に とまりかねてや 秋の蝶”の句碑がある。昭和49年10月25日に自然休養林の指定を受け、昭和61年4月には、羽黒山の杉並木とともに、「全国森林浴の森百選」に選ばれた。

<出羽ノ雪酒造資料館>

酒の町としても栄えてきた大山地区の伝統を受け継ぎ、江戸時代からの酒造り方式や貴重な道具類、美術品類、米づくり関連資料などを展示しているほか、利き酒コーナーもある。

<善寶寺>

善寶寺は今から約1,100年前、龍華妙達上人という修行僧によって開かれた。山号を龍澤山といい、曹洞宗大本山、鶴見の総持寺の直末で、関東、東北でも屈指の名利である。全山を老松、古杉が覆い、海の守護神として漁民の信仰を集めている。寺院に、菱田春草作の「絹本著色王昭君図」（国指定重要文化財）がある。また、五重塔のほか五つの建造物が国登録有形文化財である。

本堂	昭和34年竣工、室町時代の様式を取り入れた南部ヒバ材の白木造り
山門	文久2年（1862年）の再建で、楼上に十六羅漢を安置
五重塔	明治16年起工、同26年竣工、高さ38m
龍王殿	天保4年（1833年）再建、龍道大龍王・戒道大龍女を祀る

<加茂水族館>

平成26年6月にリニューアルオープンした県内唯一の水族館。世界最大級5mのクラゲ大水槽が最大の見どころ。平成24年3月にはクラゲ展示種類数が世界最多として、ギネス記録に認定されたことがある。現在の展示種類数は80種類以上。

水中を優雅に舞うクラゲの姿は幻想的で、訪れる人の心を癒す。レストラン「魚匠ダイニング沖海月」では名物のクラゲアイス、クラゲ定食のほか日本遺産北前船寄港地にちなんだ御膳などが食べられる。アシカの生態紹介なども子供たちに大人気である。

<金峯山>

金峯山は、朝日山系の最北端にあつて庄内平野に突き出ている標高458mの山で、国指定の名勝地である。中世から修験の山として栄え、参道を覆う老杉と木の根坂は有名で、参道の両側には1,000余の供養塔が立ち並び、この山の古い歴史を物語っている。登山口にある大フジは、県指定の天然記念物になっている。山麓には県立の少年自然の家があり、庄内平野や日本海を望む景観と、動植物の種類が豊富であることなどから、青少年の野外教育の場として、また、市民のハイキングコースとして親しまれている。

<庄内海浜県立自然公園とおばこおけさライン>

日本海に面した酒田市袖浦から鶴岡市を縦断して新潟県境の鼠ヶ関に至る海岸地帯で、その特色は中央に位置する湯野浜温泉を境にして、北は砂丘と松林が無限に広がり、南は奇岩・怪岩の偉観を呈している。

この公園を貫く国道7号は、おばこおけさラインと愛称され、沿線には温海、由良、湯野浜、湯田川の温泉郷があり、暮坪の立岩、塩俵岩、由良の白山島、八乙女の秘境、湯野浜ゴルフ場、善寶寺、大山公園、高館山、金峯山等見どころが多い。また、「県民の海・ブルー スパール」があり、海水浴・釣り・ドライブ・ハイキングなど四季を通じて楽しめる快適な観光ラインである。

<湯野浜温泉>

昔から奥羽三楽郷の一つに数えられ、落日の大観、松林が続く大砂丘と秀峰鳥海山、奇岩怪岩の磯が印象的な海の温泉である。紺碧の海を眼下に近代的な旅館が建ちならび、温泉に入りながら日本海を眺めることができ、夏は海水浴客でにぎわう県内有数の温泉郷であり、「日本夕陽百選」に選ばれている。平成30年5月23日、国民保養温泉地に指定された。

今から約950年前の天喜年間に、1人の漁夫が湯あみしている亀を見つけたのがこの温泉の発見といわれ、もとは亀の湯と称し、今でも湯神として亀を御神体としている。

<湯田川温泉>

国指定名勝地金峯山の山のふところに包まれた静かなたたずまいの温泉地で、開湯1,300年の歴史のある温泉。和銅年間に傷ついた1羽の白鷺が湯あみしていたことから温泉を発見したと伝えられている。平成13年11月13日、国民保養温泉地に指定された。

鶴岡の奥座敷として親しまれ、孟宗汁や山菜料理も人気がある。背後の山には東北一の梅林公園があり、四季折々の草木の間を散策することができる。近年は、作家・藤沢周平ゆかりの温泉としても知られ、藤沢文学のファンが全国から訪れる。

<由良温泉>

東北の江の島といわれる白山島を中心に、海水浴場を持つ新しい温泉地であり、民宿が多い。由良海岸は平成8年には『日本の渚百選』、平成10年には『日本の水浴場55選』（現在は「快水浴場百選」）に選定されている。令和4年10月7日、国民保養温泉地に指定された。

海洋釣堀、ふれあい広場等の施設もあり、朱塗りの橋が架かる白山島のシルエットと日本海に沈む夕陽のコントラストは絶景。夜は白山島と橋がライトアップされている。

（２）藤島地域

＜藤島歴史公園＞

平成４年に「中央公園（歴史公園）」基本構想が策定され、平成22年から始まった藤島元町地区（第２期）都市再生整備計画により本格的に着手し、基本計画策定ワークショップを経て、藤にこだわった公園として平成27年７月に開園となった。公募により決定した愛称の「H i s u花（ヒスカ）」には、歴史と花があふれるユートピアのような公園として多くの人に愛されながら歴史を刻んでほしいという願いが込められている。園内では900㎡の大藤棚をはじめ、トンネル型やスクリーン型に仕立てられた４品種の藤を楽しむことができる。また、八重桜や河津桜の他、様々な樹木も植栽されている。大藤棚の藤が棚一面を覆うまでにあと数年かかると見込まれているが、毎年美しく花を咲かせ、訪れる人を楽しませている。

藤島歴史公園は、現在ふじの花まつり会場としているほか、各種の取り組みを展開し、藤島イルミネーションや藤棚のライトアップによる賑わいの創出や、隣接する東田川文化記念館と一体的な観光拠点として、魅力ある通年楽しめる公園を目指している。

＜東田川文化記念館＞

旧東田川郡役所、旧東田川郡会議事堂、旧東田川電気事業組合倉庫の３棟で構成されている。平成７年度に復元工事を完成し、東田川郡の歴史や藤島地域の伝統芸能・工芸品を常設展示しているほか、企画展示やコンサート、芸術文化の学習会・サークル活動が行われている。

・旧東田川郡役所及び郡会議事堂（国指定史跡：令和5年3月20日指定）

旧東田川郡役所と旧東田川郡会議事堂に加え、旧東田川電気事業組合倉庫とそれに隣接する土蔵を含めた敷地全体が指定。敷地の規模が建設当時と変わらず、明治時代から大正時代にかけての郡制の様子を具体的に示す貴重な遺跡として高く評価されている。

・旧東田川郡役所（県指定有形文化財：昭和63年4月12日指定）

明治11年郡区町村編成法により藤島に郡役所が置かれ、建設された。火災で焼失後、明治20年に再建されたもので、中庭回廊式のロ字型平面で、大正15年郡役所廃止後は東田川郡農会等の事務所となり、昭和18年から昭和59年まで藤島町役場として使用されていた。

・旧東田川郡会議事堂（県指定有形文化財：昭和63年4月12日指定）

初代の建物は明治19年までに建設。明治36年再建。郡役所とは対照的な洋風建築である。１階は落ち着いた和風で、市立図書館藤島分館として使用されている。２階は旧議事堂でシャンデリア、カーテンなど明治の雰囲気があるまま濃厚に漂い、現在は「明治ホール」の愛称でコンサートなどに利用されている。

・旧東田川電気事業組合倉庫

郡制が廃止され、旧郡会議事堂に東田川電気事業組合が事務局を置いた大正15年以降に資材倉庫として建築された。藤島地域から出土された県指定文化財で国内最大級の独木舟（まるきぶね）が展示されている。

＜伝統芸能＞

古くから藤島は獅子郷と呼ばれ現在でも添川、東堀越、大川渡・谷地興屋、渡前、八色木などの集落にそれぞれ獅子踊りが保存・伝承されている。なかでも添川両所神社御獅子舞（おんししまい）は市の無形民俗文化財に指定され、８月18日の神社例祭時、毎年欠かさず奉納されている。

神楽では、長沼八幡神社神楽、六所神社神楽、古郡神楽が保存・伝承され、古郡地区に伝わる古郡神楽は市の無形民俗文化財に指定されており、毎年８月15日の池神社例大祭の際に奉納されている。

＜温泉＞

・湯ノ澤温泉 羽黒山の麓に位置し、開湯以来千数百年を経た古湯。霊験あらたかな地蔵の湯として知られている。泉質は塩化物泉で、皮膚病・神経痛などに効果がある。

・長沼温泉 昭和24年開湯の長沼地区にある田園温泉。近隣在住の老若男女に親しまれてきた。平成12年に日帰り温泉「ぼっぼの湯」がオープンし、市民の憩いの場として利用されている。地域農産物を振興する直売施設を併設しながら、農村における交流促進や市民の健康増進を図る事業を行っている。

（３）羽黒地域

<磐梯朝日国立公園>

昭和25年9月5日に指定されたこの国立公園は、東北地方の中南部、山形・新潟・福島の三県にまたがり、北は出羽三山から南は猪苗代湖に至る細長い地域で、“出羽三山と朝日連峰”“荒川溪谷と飯豊連峰”“吾妻安達太良峰と磐梯山”“猪苗代湖とその周辺”の4地区からなり、その広さは国立公園中、北海道の大雪山に次ぐ、本州最大の規模（19万ha）を誇っている。このうち山形県内の面積は38%の7万2,000haであり、そのうち5万5,000haを出羽三山と朝日連峰が占めている。

<出羽三山>

出羽三山は月山・羽黒山・湯殿山によって構成され、出羽丘陵の南限にあつて西に庄内平野、東に新庄、村山盆地をひかえ、山形県のほぼ中央部に位置している。

平成28年4月、「自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』～樹齢300年を超える杉並木につつまれた2,446段の石段から始まる出羽三山～」が日本遺産に認定された。

月 山（1,984m）

「日本百名山」のひとつ。降雪量が豊富なことから各所に万年雪を作り、3,000m級の中部山岳地帯の山々に匹敵する高山植物が咲き競い、数多くの動物が棲息している。

山頂には月読命を祀る月山神社があり、8合目までバス道（県道月山公園線）が開通しており、8合目の弥陀ヶ原からは、仏生池を経て徒歩で約3時間で登頂できる。

羽 黒 山（414m）

東北地方でもっとも早く宗教色をおび、約1,400年前に能除太子（蜂子皇子）によって開山されたと伝えられている。羽黒修験の修行地として栄え、今でも山伏姿が見られる。

国宝・羽黒山五重塔、国指定特別天然記念物・羽黒山の杉並木、国指定重要文化財・三神合祭殿及び鐘楼、建治の大鐘などがある。

湯 殿 山（1,500m）

「出羽三山総奥の院」とされ、中腹に鎮座する湯殿山神社は、昔から「語るなかれ」「聞くなかれ」と言われた神秘の境域で、霊湯の湧き出る霊巖が御神体で「古来人工を加えず」と言われ、御社殿がない珍しい神社である。

芭蕉の三山句

雲の峰 幾つ崩れて 月の山

涼しさや ほの三日月の 羽黒山

語られぬ 湯殿にぬらす 袂かな

<国指定名勝 玉川寺庭園>

出羽三山の麓玉川集落にある玉川寺は、およそ700余年前の鎌倉時代了然法明禅師によって開山されたと伝えられる。聖観世音菩薩を祀り近郷に多くの末寺をもつ曹洞宗寺院である。国指定名勝とされている庭園を現在の姿に改築したのは江戸時代初期で、羽黒山第50代別当天宥が、この地の自然に心をひかれて作庭したと伝えられている。様式は池泉廻遊式蓬莱庭園といわれ、池の中に三つの島があり、それぞれ橋でつながっている。また、四季折々花に囲まれ「花の寺」とも呼ばれ、5月中旬から6月初旬には九輪草の群落が見頃となる。

<国指定史跡 松ヶ岡開墾場>

明治5年(1872)、旧藩士族約3千人が刀を鋤に持ちかえ、月山西麓・後田山をはじめとする広大な山林荒蕪地を開墾した。開墾地は松ヶ岡と名付けられ、翌6年(1873)までに311ヘクタールを拓いて桑園の整備を進め、明治8年から10年には10棟の蚕室を建設して一大養蚕地となった。

現在、当時の蚕室5棟のほか、貯桑土蔵、開墾の本部であった本陣等が残されており、松ヶ岡開墾の歴史を紹介する松ヶ岡開墾記念館や、本市の絹産業の歴史と文化に触れる体験型施設シルクミライ館、蚕室建築見学施設、陶芸教室、クラフトショップ等に活用されている。

平成29年には、松ヶ岡開墾場を中心とした「サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ」が日本遺産に認定された。

＜いでは文化記念館＞

出羽三山の歴史、羽黒修験道の特徴や文化を、貴重な歴史資料や映像で紹介している施設。

羽黒山五重塔の内部の写真展示や、全国の国宝五重塔のパネルコーナーがあり、それぞれの特徴が比較できるほか、出羽三山に関するクイズコーナー、日本遺産「自然と信仰が息づく『生まれかわりの旅』」の魅力を発信するインフォメーションブース等が設置されている。常設展示のほかにテーマを設けた企画特別展示も随時行っている。

また、観光案内所が併設されており、いでは観光ガイドを予約すれば、国宝五重塔コース、石段山頂コースなど羽黒山内の説明を聞きながら周ることができる。

＜月山ビジターセンター＞

月山ビジターセンターは、自然に親しむための施設として、出羽三山の景観や地形、気候の特色、動植物の生態などを、写真パネルや映像などで解説している。

バードウォッチングや自然観察会など、自然にふれあう四季折々のイベントも開催しており、パークボランティアが周辺の自然をわかりやすく解説してくれる。センター前の二夜の池は水芭蕉の群生地で、遊歩道を散策できる。

＜やまぶし温泉ゆぽか＞

出羽三山の麓に位置する日帰り温泉施設。泉質はナトリウム・カルシウム塩化物泉で、神経痛、筋肉痛、関節痛、冷え性などに効能がある。大浴場のほか、露天風呂や家族風呂、サウナ室があり、ゆったりと温泉を楽しむことができる。また、施設内には、食堂や休憩室、地物の農産物を販売するミニコーナーがあり、温泉に入った後も食事をしたり、地域交流の場として利用されている。小部屋やカラオケルームがあり、宴会も受付している。

＜羽黒山スキー場＞

出羽三山神社（羽黒山山頂）の南斜面に位置し、コースは6つ、ペアリフトが2基ある。ゲレンデは面積9.5haで、最長600mのコースがあり霊峰月山を望みながら滑走が楽しめる。ファミリーゲレンデとチビッコ専用ゲレンデのほか、中・上級者向けのコースがあり、大会会場としても利用されるなど本格的なスキーも楽しめる。また、休暇村庄内羽黒が隣接しており、宿泊しながらスキーと温泉を楽しむことができる。

(4) 櫛引地域

<黒川能(国指定重要無形民俗文化財)>

黒川地区に伝わる「黒川能」は、世阿弥が大成したあとの猿楽能の流れを汲んでいる。その意味では、現存の五流(観世、金春、宝生、金剛、喜多)の能と同系であるが、いずれの流儀にも属さず独自の伝承を続け、現五流には滅びてしまった演目や演式も数多く残している。いわゆる民俗芸能という規模を遥かに超えた、貴重な文化財である。しかも、このような高度な芸能が、少なくとも500年以上もの間、春日神社の信仰を支えに氏子である農民の手によって生活の中で伝えられてきた。

(黒川能の年間行事)

2月	1日～2日	春日神社・王祇祭
3月	23日	春日神社・祈年祭
5月	3日	春日神社・例大祭
11月	23日	春日神社・新嘗祭

○黒川能特別公演

黒川能の保存伝承の機運高揚と地域振興のため、特別講演を実施している。

○春日神社と上座・下座

重要無形民俗文化財・黒川能は、黒川地区の鎮守、春日神社の神事能として氏子たちによって受け継がれてきた。神社の氏子が上座と下座の二つの宮座に分かれ能座を形成して、座長を中心に運営されている。

○黒川能の里王祇会館

王祇会館では、能装束など展示をはじめ人形やプロジェクターによる黒川能の紹介を行っている。コミュニティ機能も有しており、研修室・多目的ホール・調理実習室としても利用できる。希望により観光ガイドによる案内も行っている。(要予約) また「切り絵葉書」「絵葉書」などの黒川能グッズも販売している。

<勇将・加藤清正公ゆかりの里>

櫛引丸岡地区の天澤寺は、戦国時代の武将加藤清正公ゆかりの地として知られている。

肥後熊本54万石の大名加藤清正公は、知・仁・勇の三徳兼備の名将として知られ、江戸時代の儒学者頼山陽をして「勇猛は夜叉の如く、慈悲は菩薩の如し」と絶賛されている。清正は、慶長16年(1611年)熊本城で死去。子の忠廣が後を継いで藩主になると、徳川幕府の外様大名取り潰し政策から領地を没収され、庄内藩預りとなって丸岡に配流された。忠廣は、城とは名ばかりの館で悲運を嘆きながら丸岡で亡くなり、母親である清正夫人もやはり丸岡で亡くなった。

この夫人が熊本を去る際に清正公の遺骨と鎧を持ってきて、丸岡に保持し菩提を弔い、身をもって保護し奉ったと伝えられている。

地元の人々から「セイショウコウサマ」の愛称で呼ばれる清正公墓碑は、隣接する丸岡城跡とともに、昭和38年に県の史跡に指定され、毎年丸岡の人々によって7月24日の命日に近い土曜日には前夜祭、翌日の日曜日には清正公祭が行われている。

天澤寺の南側に外堀を挟んで県指定史跡「丸岡城跡」があり、現在は史跡公園として整備され、発掘された建物基礎石遺構や庭園池の復元、石敷き道路、水路跡などを露出展示し往時の丸岡城を偲ばせている。また、市指定有形文化財「日向家住宅」を復元した「楽朋館」では清正・忠廣・丸岡城などに関連するパネルを設置し、当時の状況や時代背景を紹介している。

<横綱柏戸記念館>

大相撲第47代横綱柏戸・鏡山親方(本名:富樫剛)は、昭和30年代から40年代半ばにかけ、角界に柏鵬時代を築き、全国の大相撲ファンに夢と感動を与えつづけ、鶴岡市名誉市民、山形県県民栄誉賞等数々の賞を受賞した。

横綱柏戸記念館はこうした柏戸・鏡山親方の偉業を顕彰し、再び当時の感動を多くの人々と共有し後世に伝えるために建設された施設である。

施設の特徴は、東京江戸川区にあった旧鏡山部屋の稽古土俵と上がり座敷をそのまま移築し、伝統様式の相撲部屋を復元したもので、大相撲文化史からも貴重な施設である。施設内には、柏戸の栄光の証や秘蔵資料を展示し、日本相撲協会提供による迫力ある取り組み映像や地元民放やケーブルテレビによる番組なども放映している。

<くしびき温泉ゆ〜Town>

「効能豊か、源泉かけ流し、あったまりの湯」くしびき温泉ゆ〜Town。温泉水はナトリウム塩化物・硫酸塩温泉で、神経痛や疲労回復、切り傷、やけど、慢性皮膚病、慢性婦人病などの効能。1階は、地下約580mから湧き出す源泉100%のお湯、2階は鉄分を除いた透明なお湯。2階浴室での庄内平野を眺めながらの入浴は、心も体もリラックス。浴室内に階段があり、1階2階を自由に行き来できる。施設内にあるお食事処「味街道ゆ〜Town店」も好評である。

<フルーツタウン櫛引・観光果樹園>

県下随一の多品種栽培を誇る櫛引には、多くの観光果樹園がある。初夏の味覚さくらんぼに始まり、桃・ぶどう・和なし・りんごなど春から秋にかけて新鮮な果物を堪能できる。もぎたての美味しさと収穫する楽しさを家族・グループで体験することができる。

<産直めぐり・食彩めぐり>

地元の新鮮な野菜や果物、漬物や加工品などの特産品を直売する人気の施設。農産物は生産者名を入れて責任を持って販売している。国道112号沿いにあり、手頃な価格と新鮮さで多くの人々が訪れる。食彩めぐりの美味しい料理も好評。また、店内には、くしびき観光果樹園紹介所、鶴岡市見どころ案内所、櫛引観光協会を併設し、情報発信の拠点にもなっている。

<ふるさとむら宝谷・宝谷そば>

標高250mほどの宝谷地区に整備されたグリーンツーリズム施設「ふるさとむら宝谷」。地元宝谷産のそば「でわ宝」を使ったそば打ち体験ができるほか、ふれあい広場はキャンプ場としても利用されている。

隣接する「宝谷そば」では、豊かな自然に育まれたそばの実が、挽きたて、打ちたて、茹でたての三たてに真心が込められて振舞われている。営業日は、4月から11月までの土日祝日限定となっているが、平日は5人以上の予約（3日前まで要予約）があれば年間を通じていつでも利用できる。

<櫛引たらのきだいスキー場>

アクセスの良さとナイター照明完備のスキー場として、初級者から上級者、子どもから年配の方まで幅広い世代が楽しめるスキー場。天気の良い日には日本海を眺望することができる。食堂や休憩室も充実しており、団体利用にも適している。

<富樫実作品シンボルロード ～空にかけの階段（石柱モニュメント）～>

櫛引が生んだ日本を代表する彫刻家 富樫実 氏。（1931. 1. 2—2019. 11. 25。鶴岡市名誉市民。1999紺綬褒章受章。）

富樫氏は京都市に住居とアトリエを構え、生涯のテーマである「空にかけの階段」シリーズの数多くの作品を制作し、教鞭をとった大学がある京都市から絶大な評価を受けて京都市内を中心に数多くの石柱モニュメントを建立してきた。そして、故郷である櫛引地域には、三千刈地内の温泉公園内（ゆ〜Town脇）に石柱モニュメントを設置して以降、旧櫛引町及び町立小中学校などの依頼を受けて丸岡地内の国道112号バイパス十字路（ヤマザワ櫛引店前）から黒川橋までの市道沿いに数多く建立してきた。母校である櫛引西小学校と県立山添高等学校のほか櫛引中学校、櫛引庁舎、横綱柏戸記念館、赤川沿いのやすらぎ公園まで作品が点在しており、通行する人々の目を楽しませている。

（５）朝日地域

＜注連寺＞

作家の森敦が小説「月山」の舞台として描き芥川賞を受賞したことで知られる。湯殿山が戦後まで女人禁制であった時代は、女性たちの遥拝所として栄えた。庄内に6体ある即身仏のうち1体「鉄門海上人」の即身仏が安置され、境内には樹齢約200年と言われている「七五三掛桜（しめかけざくら）」（市天然記念物、日本遺産構成文化財）がある。伝説では、湯殿山を開山して願いを果たした弘法大師は、山を下ってここまで来ると、身につけていた注連（しめ）を外して桜の木に掛け、その下に寺を建てたという。桜は七五三掛桜と呼ばれ、寺は注連寺となった。

＜大日坊＞

大同2（807）年弘法大師が唐（中国）から戻った翌年に開基したと伝えられている。庄内に6体ある即身仏のうち1体「真如海上人」の即身仏が安置され、高さ27m樹齢1800年（推定）の「皇壇ノスギ」（県指定天然記念物、日本遺産構成文化財）、また、仁王門（県指定有形文化財、日本遺産構成文化財）などがある。注連寺と同様に湯殿山が女人禁制だった時代、女性の遥拝所として栄えた。徳川家三代将軍の座をめぐって、家光の乳母の春日局が祈願したことでも知られ、寛永17（1640）年に春日局により再建されたという記録が残る。

＜本明寺＞

創建は文禄元年（1592）で、心月上人によって開かれたのが始まりとされている。戦国時代末期から江戸時代初期の兵火により焼失して荒廃した同寺を再興した元庄内藩士の本明海上人の即身仏が安置されている。境内には、本堂、即身仏堂、鐘楼、本明海上人入定の遺址の他、数多くの石碑や石仏がある。

＜多層民家＞

田麦俣には、築200年近い「旧遠藤家住宅」（県指定有形文化財、日本遺産構成文化財）と民宿「かやぶき屋」の二軒の多層民家が残っている。昭和40年代には一棟が致道博物館に移築復元され「旧渋谷家住宅」（国指定重要文化財）として保存されている。当初の多層民家は寄棟造りだったが、明治に入って養蚕が行われるようになると、茅葺屋根のゆるやかな反りと輪郭が美しい独特の風格を持つ「兜造り」に変化していった。内部は家族が居住する1階から、養蚕が行われた天井裏の3～4階まで四層構造になっている。昭和30年代には総戸数54戸のうち32戸の多層民家があったと記録が残る。

＜六十里越街道＞

1,200年の歴史を有する街道で、鶴岡市街から十王峠を越えて田麦俣に入り、さらに西川町、寒河江市を通り山形城下へ至る旧街道の呼び名である。最も古い説では、出羽国が設置された和銅5（712）年に旧藤島町の周辺に置かれた出羽国府と、最上と置賜の郡役所を結ぶ官道として開かれたという。その他にも、庄内浜で作られた塩を内陸に運ぶ物資輸送道路として、また、湯殿山と月山への参詣道として生まれたとも伝えられている。六十里越街道は当時の姿が原形のまま残されており、四季折々の古道歩きが楽しめる。（日本遺産構成文化財）

＜道の駅「月山」月山あさひ博物村＞

朝日地域の観光案内や六十里越街道の拠点施設として機能する「文化創造館」、気軽にボルダリングが楽しめる「梵字の蔵」、朝日地域特産の月山ワイン、山ぶどう原液などの展示販売や試飲が楽しめる「山ぶどう研究所」、朝日地域産そば粉を使用し香りと風味にこだわった手打ちそばが楽しめる古の里「そば処大梵字」などがある。4月中旬から下旬まではかたくり園、7月から10月にかけて恐竜の特別企画展等が開催され、9月中旬から10月中旬まで観光栗園がオープンするなど、大勢の家族連れでにぎわう。

あさひむら観光協会、鶴岡市見どころ案内所を併設し、庄内地方の玄関口として、きめ細やかな観光情報の発信を行っている。

＜あさひ自然体験交流施設＞

○湯殿山スキー場

豊富な雪量と雪質に優れた庄内地方最大のスキー場。最長滑走距離2,000mの雄大なゲレンデを備え、9コースで構成されている。スノーボーダーに人気のR形状の壁がゲレンデに複数あるR天国や雪遊び広場なども設置され、設備が充実している。

また、経験豊富なスタッフがレッスンにあたる湯殿山スキー&スノーボードスクールが常設され、初級者から上級者まで楽しめる。

○あさひ家族キャンプ村

アクセスが良く、広大なブナ林を背後に持つ湯殿山スキー場に隣接したオートキャンプ場。オートキャンプサイトは50区画で、炊事場・トイレ・シャワー・コインランドリーを完備したサニタリーハウスと管理棟があり、気軽な日帰りキャンプから本格的な長期滞在まで快適なアウトドアライフを楽しむことができる。

登山・トレッキング・海水浴や周辺観光地めぐりの拠点として、県内外から多くのお客様が訪れ、広々としたキャンプサイトには色とりどりのテントがぎっしりと立ち並ぶ。

<朝日連峰 以東岳・大鳥池>

磐梯朝日国立公園の中でも朝日連峰エリアは、本格的な登山者の訪れる山岳路として知られている。

朝日連峰縦走路の起点、終点となる以東岳（標高1,771.4m）は、朝日連峰北端に鎮座する雄峰で大鳥池を眼下に大展望、カメラ必携の山。以東岳を南に、三角峰と化穴山を相對させ、それぞれが切り立つ三方の山々とブナの原生林に囲まれた山上の湖「大鳥池」は、「幻の巨大魚タキタロウ」で人気があり、釣りの名所でもある。以東岳と大鳥池には、それぞれ避難小屋が設けられている。

朝日地域には、朝日連峰、湯ノ沢岳、摩耶山、月山の登山口があり、地元住民が中心となって登山道を管理している。

<下田沢かたくり園>

山の麓に春の訪れを知らせる「かたくり」の花。万葉集にも登場し古来より親しまれ、7年もの歳月をかけて発芽するかたくりは、わずか数日間という短い期間だけ花を咲かせる。4月下旬からゴールデンウィークまでが花の見頃であり、川にかかるつり橋を渡ると約2haの敷地に可憐なかたくりの薄紫色のじゅうたんが広がる東北有数のかたくり園である。

<タキタロウ館>

朝日連峰・以東岳の麓、神秘の湖・大鳥池には、「幻の巨大魚タキタロウ」が棲むと伝えられている。

「タキタロウ館」は山々に囲まれた、溪流のせせらぎが聞こえてくる場所にあり、タキタロウを紹介する資料展示やイワナの釣り堀、食堂があり、地域特産物の販売も行っている。

<セツ滝>

磐梯朝日国立公園内にあり、「日本の滝百選」として選定された滝。幾筋にも分かれた流れが、やがて一本の流れとなって滝壺に下る直瀑で、周囲の大自然とも相まって圧巻の姿を見せる。高さは90m、落差は上方50m、下方40m。新緑と紅葉の名所であり、江戸時代に湯殿山・月山への参詣道として栄えた「六十里越街道」沿いにある。

<かたくり温泉ぼんぼ>

山形自動車道庄内あさひICから車で5分のところにある日帰り温泉施設。泉質は、ナトリウム塩化物強塩泉で、きりきず、慢性皮膚病、神経痛、冷え症などに効果がある。無料で利用できる50畳の大広間やキッズコーナーが有り、子供から高齢者まで広々とした空間でのんびりとくつろげる施設となっている。

（６）温海地域

＜あつみ温泉＞

あつみ温泉は、日本海に程近く、温泉街を清流・温海川が流れ、山懷に抱かれた閑静な温泉地で、令和３年には開湯1,200年を迎えた。東北屈指の名湯として、与謝野晶子や横光利一など多くの文人墨客も訪れている。令和元年10月4日、国民保養温泉地に指定された。

温泉街には、温泉情緒が味わえる３か所の足湯「あんべ湯」「もつけ湯」「もっしえ湯」や飲泉所、ばら園や大清水公園、温海川河畔の休憩施設などが整備され、官民一体となった「そぞろ歩きの楽しい温泉街」を目指している。

＜足湯カフェ Chitto Motché （チットモツシェ）＞

この地方の方言で「ちょっとおもしろい」という意味がカフェの名の由来となっている。

施設前面には、開放的なウッドデッキに足湯「もっしえ湯」が併設され、川のせせらぎを耳にしながら、のんびりとカフェを楽しむことができる。室内は、古民家の古材を使った落ち着いた雰囲気ギャラリ風仕上げてあり、地元で活躍するしな織作家などの工芸作品を鑑賞しながら静かな時間を過ごすことができる。他にも地域の紹介や観光情報の提供も行っており、足湯カフェ以外のお客様でも気軽に立ち寄りできる施設となっている。（入館無料）

＜あつみ温泉ばら園＞

熊野神社境内にあるばら園には、約90種、3,000本のばらが色鮮やかに咲き誇り、多くの観光客を魅了している。

ばらの見頃 … 6月中旬～10月上旬（入園無料）

＜あつみ温泉朝市＞

260年以上の歴史がある名物朝市は4月1日から11月30日まで温泉街の中心部にある朝市広場で毎朝開かれている。

＜道の駅「あつみ」しゃりん＞

海に浮かぶ舟をモチーフに、旧温海町時代の町の木「杉」をふんだんに用い建てられたユニークな外観は、日本海を望む風景にぴったりマッチしている。

とれたての新鮮な魚介類を味わえる食堂をはじめ、本市及びその周辺の特産品や農林水産物などを販売するコーナーもある。海側に散策路が設けられ、磯遊びもできるので、ドライブの際の休憩施設としてファミリー客にも人気がある。また、敷地内には24時間対応の電気自動車用急速充電器があり、ドライバーにとっても安心できる施設である。

山形県の玄関口として、鶴岡市見どころ案内所を併設し、きめ細やかな観光情報の発信を行っている。

＜鼠ヶ関の関所＞

古代の関所は新潟県との県境付近にあり、「白河の関」「勿来の関」と並んで奥羽三大古関の一つに数えられている。その昔、源義経が兄の頼朝の追討を逃れ、北陸から奥州平泉へ向う途中に通った関所として知られ、この関所を通る際、下級山伏に姿を変えた義経を弁慶が杖で打ち、難を逃れたと「義経記」には記されている。現在の関所址は、後に移転されたもので(年代不明)、江戸時代(1622年)以後に整備されたといわれている。（市指定史跡）

＜弁天島＞

昔は、鼠ヶ関の浜から西に飛び石つたいに弁天島に達していたが、現在は港湾工事の進捗とともに埋め立てられ、地続きとなっている。樹齢数百年の自然松が島をおおい、西側に灯台がある景勝は特に夕陽の観賞スポットとしても人気があり、灯台までの遊歩道も整備されている。

＜鼠ヶ関灯台（恋する灯台）＞

平成28年8月29日に、一般社団法人日本ロマンチスト協会と日本財団が共同で実施している「恋する灯台プロジェクト」において、鼠ヶ関灯台が「恋する灯台」に、立地している鶴岡市が「恋する灯台のまち」に認定された。（当時全国で21の灯台を認定、県内では唯一）

弁天島の先に位置する鼠ヶ関灯台は、日本海を一望でき、また、眼下の赤い鳥居との景観は特徴的である。日本海に沈む夕陽と灯台のシルエットは、鼠ヶ関のビュースポットの一つである。

＜マリパークねずがせき＞

海洋レクリエーションの拠点として、平成9年に整備された。市民や観光客が気軽に海に親しむための施設で、川砂利を敷詰め、濁りの少ない遠浅の海水浴場や、多目的に使えるイベント広場、芝生広場、スポーツ広場、トイレ・シャワー棟、駐車場が完備されている。平成18年には環境省の「快水浴場百選」にも選定されている。令和2年8月には車椅子専用のスロープが完成し、車椅子でも波打ち際まで行き、海水浴を楽しむことができるバリアフリービーチとして整備された。

＜鼠ヶ関マリーナ＞

平成4年に「べにばな国体」ヨット競技の会場となった鼠ヶ関マリーナは、日本海側屈指の規模を誇り、マリンレジャーのメッカとしてシーズン中には大勢の人で賑わいを見せる。

＜念珠の松庭園＞

元村上屋旅館の盆栽の黒松を地植えし、約400年前から代々庭師が手入れをしたものが、他に類を見ない巨大な臥龍型の松になった。昭和30年8月1日、県の天然記念物に指定され、平成6年に庭園として整備された。

主幹は高さ4.2m、幹周1.2m、枝は東北方向に7mほど地を這うように伸び、全長約20mに及ぶ。

＜摩耶山＞

摩耶山（標高1,019m）は「磐梯朝日国立公園の大展望台」として登山愛好者に親しまれており、登山口は旧温海町側に越沢口、関川口の2か所と旧朝日村側に倉沢口の1か所ある。標高の割にきつい登山道と、山頂の卓越した眺望で登山者には人気がある。

5月下旬に山開きが行われ、10月下旬頃まで登山が楽しめる。特に、紅葉の美しい10月下旬が最高の登山時期である。

平成28年度には、県の「やまがた百名山」に選定された。（県指定名勝）

＜温海岳＞

あつみ温泉の北東に位置し、標高736mの山である。東北自然歩道（新・奥の細道）にも指定されており、温泉街から頂上まで約2時間のトレッキングコースがある。途中清らかな溪流や滝、ブナ林を通るコースは登山愛好者にも人気がある。頂上から鳥海山、庄内浜、佐渡ヶ島を眼下におさめる眺望は雄大で、秋の紅葉の時期は特に美しい。

5月中旬に山開きが行われ、10月下旬頃まで登山が楽しめる。

平成28年度には、県の「やまがた百名山」に選定された。

＜日本国＞

日本国（標高555m）は、新潟県境に位置し、登山口は鶴岡市小名部の中の俣口と、村上市側の小俣口、蔵王堂口がある。日本海や朝日連峰の眺望が美しく、標高が555mという珍しさや、日本国という名前から登山者に人気がある。

平成28年度には、県の「やまがた百名山」に選定された。

＜関川しな織センター＞

新潟県との県境に位置する関川集落には、しなの木の樹皮繊維を糸にして織る日本三大古代布の一つに数えられている「しな織」の伝統が受け継がれており、平成17年9月22日に、国の伝統的工芸品「羽越しな布」に指定された。平成29年8月にリニューアルした関川しな織センターでは、しな織の製作見学や製品の展示・販売、しな織り体験が行われている。

2 鶴岡市の物産

絵ろうそくや御殿まりなど、江戸時代以来の伝統・文化を受け継ぐ数々の民芸品や、海・山・平野でとれる自然の恵み、四季折々の旬の味など、多くの特産品がある。

＊ 民 工 芸 品 鶴岡シルク、しな織、いづめこ人形、御殿まり、絵ろうそく、竹塗漆器、庄内竿

＊ 味 覚 山菜、孟宗筍、月山筍、民田なす、だだちゃ豆、焼畑あつみかぶ、南禅寺豆腐、さくらんぼ、庄内砂丘メロン、月山高原ブルーベリー、笹巻

＊ 銘 菓 おきつねはん、からからせんべい、とちもち、きりさんしょ、雛菓子、元禄餅

＊ 酒 地酒、ワイン

3 観光客入込数

(1) 地域毎の観光入込客総数

(単位：百人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
鶴	岡	32,041	29,818	15,499	16,765	18,706	20,447
藤	島	2,065	1,922	1,184	1,422	1,671	1,861
羽	黒	10,958	10,849	5,859	7,747	8,386	9,278
櫛	引	6,791	6,904	6,101	6,148	6,403	6,624
朝	日	4,916	4,415	2,338	2,808	2,676	4,063
温	海	6,933	6,256	2,691	3,441	4,965	5,165
合	計	63,704	60,164	33,672	38,331	42,807	47,438

(2) 類型別の観光入込客総数

(単位：百人)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
名 所 ・ 旧 跡 等		48,331	46,278	25,472	28,690	32,759	35,986
温 泉 地		9,580	8,720	4,572	4,660	6,413	6,516
海 水 浴 場		3,896	3,479	2,623	3,632	2,272	3,311
ス キ ー 場		728	610	644	686	808	721
山 岳		1,169	1,077	361	663	555	904
合 計		63,704	60,164	33,672	38,331	42,807	47,438